



KIMOTO

株主通信

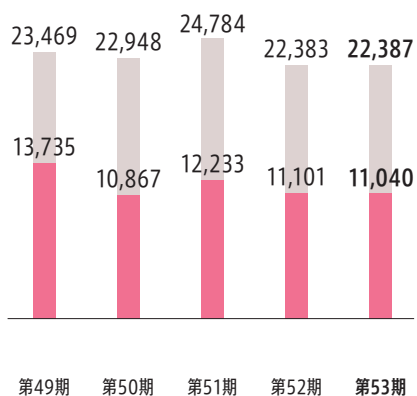
平成25年3月期（第53期）

〔証券コード：7908〕

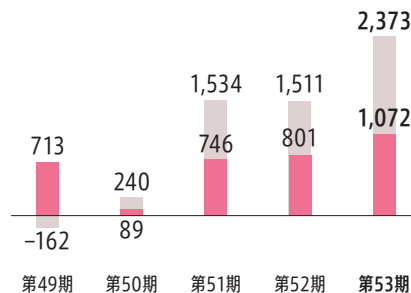
決算ハイライト[連結]

第2四半期 ■ 通期 ■ 単位:百万円

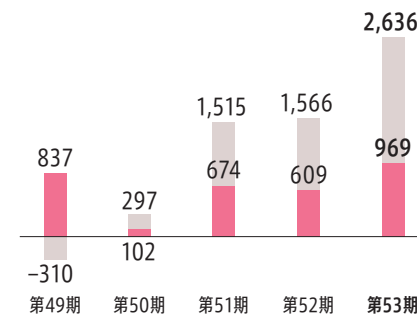
売上高



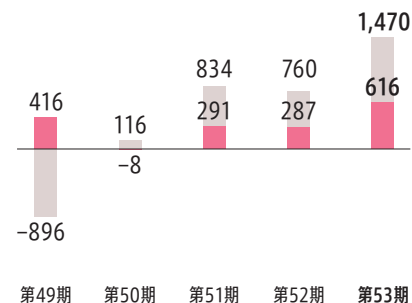
営業利益 又は 営業損失



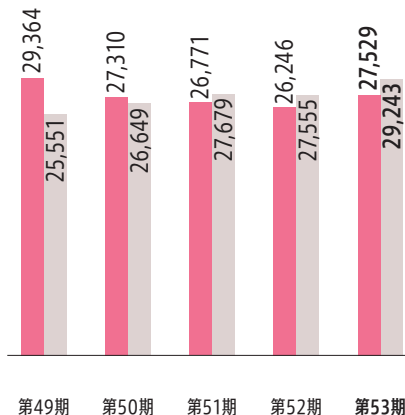
経常利益 又は 経常損失



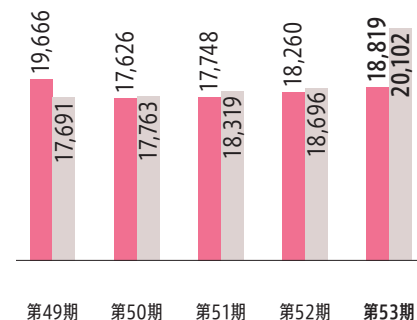
純利益 又は 純損失



総資産



純資産



株主の皆様へ

株主の皆様には益々ご清栄のこととお喜び申し上げます。

平成25年3月期連結会計期間（平成24年4月1日から平成25年3月31日まで）の決算をご報告申し上げます。

当社グループは、タッチパネル用ハードコートフィルムを中心としたフラットパネルディスプレイ向け製品を戦略製品と位置付け、その開発と販売に注力してまいりました。営業面においては、エレクトロニクス製品の世界的な製造拠点である東アジア地域をターゲットとして積極的な営業を展開いたしました。また、グループを挙げた経費削減を継続し、経営効率の更なる改善を進めています。

タッチパネル用ハードコートフィルムの販売は、スマートフォン、タブレットPC向けを中心に高付加価値品が増加し、工程用粘着フィルムも製造業向けに堅調に推移しました。また、北米工場での製造品の販売が増加したことにより前年同等の売上を確保し、生産性の向上により増益となりました。

これらの結果、当連結会計年度における売上高は22,387百万円（前連結会計年度比0.0%増）、営業利益は2,373百万円（同57.0%増）、経常利益は2,636百万円（同68.3%増）、当期純利益は1,470百万円（同93.4%増）となりました。

2009年6月の社長就任以来、全社一丸となったワークフローの変革により、経営基盤の強化が図られ成果をあげることが出来ました。また、技術開発型企業としての原点に戻り、当社独自の技術に支えられた製品の販売に注力した結果、収益性の改善が図られました。これもひとえに株主の皆様の温かいご支援の賜物と心より感謝申し上げます。

これから3年は、急速に変化する時代の流れにしっかりと対応できる体制づくりを進めながら、製造業として技術を活かした魅力ある製品の開発、品質とサービスの向上に努めてまいります。

これからも、末永くお付き合いいただける企業を目指してまいりますので、株主の皆様には、今後とも一層のご指導、ご鞭撻を賜りますよう、心よりお願い申し上げます。



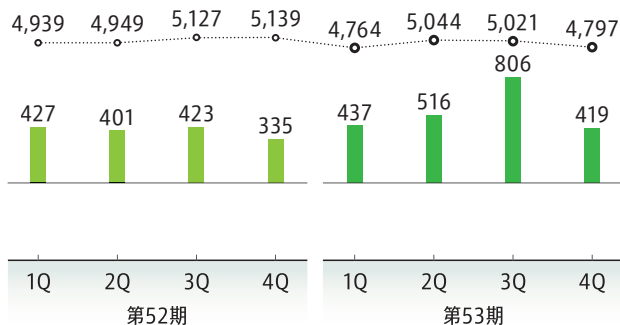
代表取締役社長
木本 和伸

セグメント別概況

日本

タッチパネル用ハードコートフィルムの販売は、スマートフォン、タブレットPC向けを中心に高付加価値品が増加し、工程用粘着フィルムも製造業向けに堅調に推移しました。しかしながら、TV向け液晶バックライト用フィルムの販売が減少したことにより減収となりましたが、生産性の向上により増益となりました。

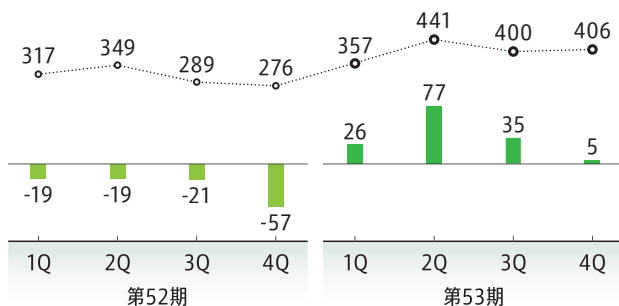
これらの結果、当連結会計年度における売上高は19,627百万円（前連結会計年度比2.6%減）、営業利益は2,180百万円（同37.3%増）となりました。

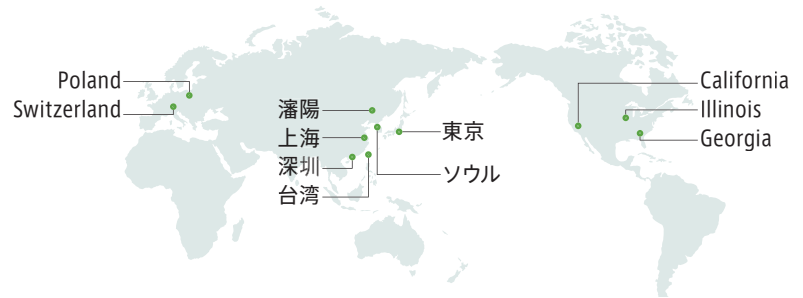


北米

北米工場での製造品の販売が大幅（前連結会計年度比）に増加したことにより、増収増益となりました。

この結果、当連結会計年度における売上高は1,606百万円（前連結会計年度比30.4%増）、営業利益は144百万円（前連結会計年度の営業損失は117百万円）となりました。

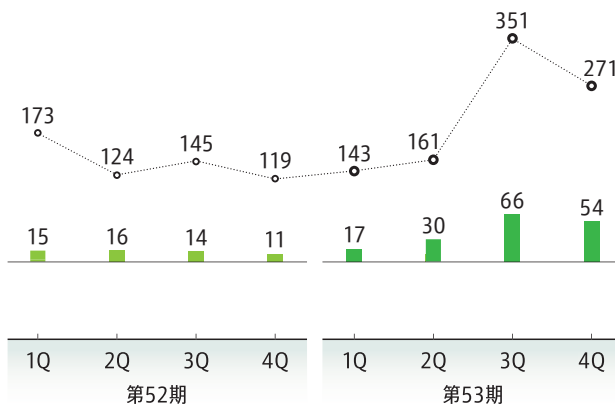




東アジア

FPD-5 製品 (Flat Panel Display 5 品目) の中では、工程用粘着フィルムの販売が減少しましたが、他の FPD-5 製品の販売が伸びたことで増収増益となりました。

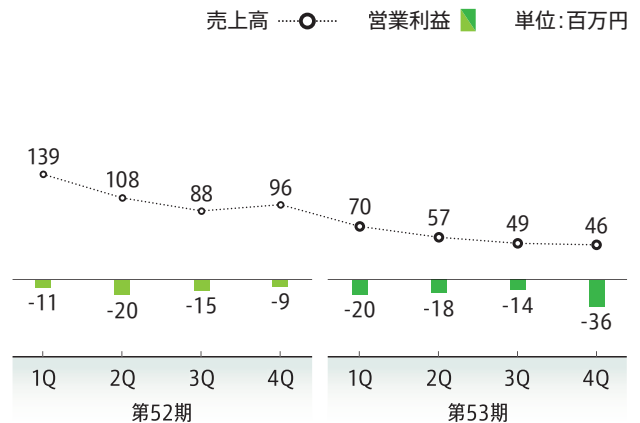
これらの結果、当連結会計年度における売上高は927百万円 (前連結会計年度比65.1%増)、営業利益は169百万円 (同188.1%増) となりました。



欧州

フラットパネルディスプレイ向け製品の販売は伸長しましたが、中小型インクジェットプリンターの販売終了及びTV向け液晶バックライト用部材加工の受注が減少したことにより、減収となりました。

これらの結果、当連結会計年度における売上高は225百万円 (前連結会計年度比48.1%減)、営業損失は89百万円 (前連結会計年度の営業損失は56百万円) となりました。



連結財務諸表

※記載金額は百万円未満を切り捨てて表示しています。

連結貸借対照表

[百万円]

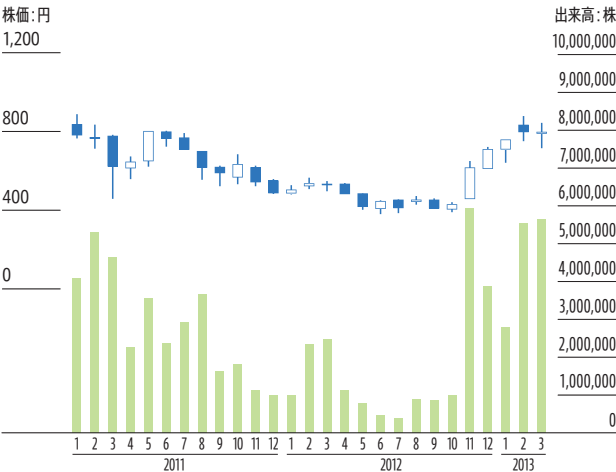
資産の部	当期末	前期末
	平成25年3月31日現在	平成24年3月31日現在
流動資産	20,780	18,132
現金及び預金	12,079	9,850
受取手形及び売掛金	5,994	6,214
商品及び製品	802	705
仕掛品	908	656
原材料及び貯蔵品	486	405
繰延税金資産	452	174
その他	114	152
貸倒引当金	△59	△25
固定資産	8,463	9,422
有形固定資産	6,051	6,646
建物及び構築物（純額）	3,529	3,735
機械装置及び運搬具（純額）	1,287	1,422
土地	914	1,187
建設仮勘定	21	77
その他	299	222
無形固定資産	97	135
投資その他の資産	2,313	2,640
投資有価証券	1,224	1,612
その他	1,260	1,072
貸倒引当金	△170	△44
資産合計	29,243	27,555

負債の部	当期末	前期末
	平成25年3月31日現在	平成24年3月31日現在
流動負債	6,926	6,350
支払手形及び買掛金	4,150	4,590
1年内返済長期借入金	409	409
未払法人税等	695	162
賞与引当金	400	300
その他	1,271	888
固定負債	2,214	2,508
長期借入金	382	774
退職給付引当金	1,740	1,652
その他	91	80
負債合計	9,141	8,858
純資産の部		
株主資本	20,148	19,074
資本金	3,274	3,274
資本剰余金	3,427	3,427
利益剰余金	14,052	12,843
自己株式	△605	△471
その他の包括利益累計額	△46	△377
その他有価証券評価差額金	255	182
為替換算調整勘定	△301	△560
純資産合計	20,102	18,696
負債純資産合計	29,243	27,555

連結損益計算書	[百万円]	
	当年度 (平成24年4月1日～ 平成25年3月31日)	前年度 (平成23年4月1日～ 平成24年3月31日)
売上高	22,387	22,383
売上原価	15,145	16,162
売上総利益	7,241	6,221
販売費及び一般管理費	4,867	4,709
営業利益	2,373	1,511
営業外収益	288	133
営業外費用	25	79
経常利益	2,636	1,566
特別利益	2	90
特別損失	475	248
税金等調整前当期純利益	2,163	1,408
法人税	692	647
少数株主損益調整前当期純利益	1,470	760
四半期純利益	1,470	760

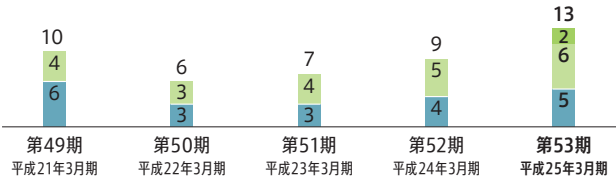
連結キャッシュ・フロー計算書	[百万円]	
	当年度 (平成24年4月1日～ 平成25年3月31日)	前年度 (平成23年4月1日～ 平成24年3月31日)
営業活動によるキャッシュ・フロー	2,829	2,476
投資活動によるキャッシュ・フロー	98	△299
財務活動によるキャッシュ・フロー	△850	△880
現金及び現金同等物に係る換算差額	165	△62
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	2,242	1,234
現金及び現金同等物の期首残高	9,654	8,419
現金及び現金同等物の期末残高	11,896	9,654

株価の推移



1株あたり配当金

中間 ■ 期末 ■ 記念 [円]



〔注〕 第53期期末配当金につきましては、1株当たり普通配当金6円と
創立60周年記念配当金2円を加えた8円とさせていただきます。

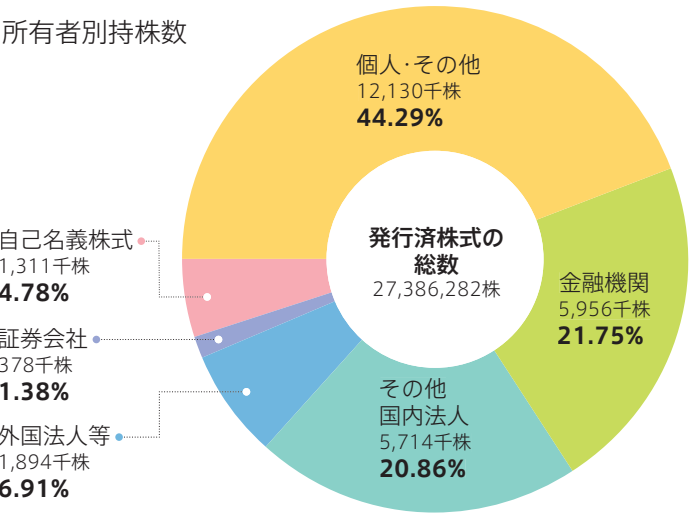
配当政策

連結ベースでの業績に応じた利益配分の指標として、年間連結配
当性向20%以上を基準とし、目標値は30%を掲げています。

株式の状況 [平成 25 年 3 月 31 日現在]

発行可能株式総数 90,000,000 株
発行済株式の総数 27,386,282 株
株主数 5,260 名

所有者別持株数



大株主

株主名	持株数 [千株]	持株比率 [%]
きもと共栄会	2,718	10.43
日本トラスティ・サービス信託銀行株式会社 (信託口)	2,227	8.54
株式会社精和	1,801	6.91
きもと従業員持株会	1,646	6.31
木本和伸	1,191	4.57
東レ株式会社	1,052	4.03
日本マスタートラスト信託銀行株式会社 (信託口)	853	3.27
株式会社三菱東京UFJ 銀行	820	3.14
東京中小企業投資育成株式会社	742	2.85
泉株式会社	458	1.76

[注] ・当社は自己株式を 1,311 千株保有していますが、上記大株主からは除外しています。
・持ち株比率は自己株式を控除して計算しています。
・信託銀行等の信託業務に係る株式数については、当社として網羅的に把握することができないため、株主名簿上の名義での保有株式数を記載しております。

会社の概要

名称	株式会社きもと
所在地	〒160-0022 東京都新宿区新宿2丁目19番1号 〔注〕平成25年7月1日をもって本店の所在地を変更いたします。 埼玉県さいたま市中央区鈴谷四丁目6番35号
設立	昭和36年2月9日
事業内容	● 電子・電気機器用、プリント回路用、光学機器用、情報記録用、 環境測定用等各種フィルムの製造及び販売 ● コンピュータ出力用、設計用、印刷用、サイン・グラフィックス用等 各種フィルム並びに用紙の製造及び販売 ● 航空写真及び諸種図面の撮影並びに複製に関する事業 ● 測量、デジタル写真測量、地図編纂、地図印刷 ● コンピュータ情報処理サービス並びに ソフトウェアの開発及び販売 ● 農産物の生産・加工及び販売 ● 酒類の販売
従業員	617名（平成25年3月末）
取引銀行	（株）三菱東京UFJ銀行、（株）みずほ銀行、（株）りそな銀行 他
営業拠点	国内／札幌、仙台、筑波、東京、名古屋、大阪、福岡 海外／台湾（台北）、韓国（ソウル）
工場	三重県（いなべ市）、茨城県（古河市）
研究所	埼玉県（さいたま市）
役員	代表取締役社長 木本和伸 常務取締役 笹岡芳典 下里桂司 安田 茂 常勤監査役 関 功 監査役 柏原慶憲 蘆原 信

株主メモ

事業年度	毎年4月1日から翌年3月31日まで
定時株主総会	毎年6月
基準日	定時株主総会 3月31日
剰余金の配当の基準日	毎年3月31日及び毎年9月30日
単元株式数	100株
株主名簿管理人	東京都中央区八重洲1丁目2番1号 みずほ信託銀行株式会社
特別口座の場合	● 郵便物送付先 〒168-8507 東京都杉並区和泉2丁目8番4号 みずほ信託銀行株式会社証券代行部 ● 電話問合せ先 0120-288-324（フリーダイヤル） ● お取扱店 みずほ信託銀行株式会社 本店及び全国各支店 みずほインベスターズ証券株式会社 本店及び全国各支店 ● 公告掲載新聞 日本経済新聞

KIMOTO